令和６年４月24日

各　位

拓殖大学北海道短期大学
学長　田中　英彦

「明日の北海道農業を語る集い」開催のご案内

日頃から、本学の教育・研究活動にご理解とご支援を頂き、衷心より御礼申し上げます。

拓殖大学北海道短期大学は、深川市における 58 年の歴史の中で、農業の実践的な知識・技能と高い志を身に付けた多くの人材を世に送り出し、卒業生たちはそれぞれの地域におけるリーダーとして活躍されています。本学は、食と農の王国北海道における唯一の農業系短期大学として、担い手の育成を柱として、今後とも北海道農業に貢献していく所存です。

この度、下記のとおり、「明日の北海道農業を語る集い」を企画しました。春作業真っただ中のご多忙な時期ではありますが、関係の皆さまにご案内の上、是非ご参加いただき貴重な御意見を頂戴できれば幸いに存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

１　開催の趣旨：

北海道最大の魅力は豊かな「自然環境」と「食」です。その自然環境の中で営まれ、そして国民の食を支えるのが農業です。しかしながら、農家の高齢化による担い手不足は深刻です。地域農業をどのような戦略で守っていくか明らかにし、そしてその担い手を育成していくことが極めて重要です。

この語る集いでは、担い手が直線的に減少していく中で、農家・農業生産法人など多様な経営体をいかにして継承していくか、将来の方向性と、担い手を育成する具体的方策について考えます。

２　日　時：令和６年５月11日（土）　14：30～17：20

３　場　所：拓殖大学北海道短期大学　３階　スノークリスタルホール

４　参加者：農業・農業教育関係者、本学卒業生、農学ビジネス学科学生など

５　主　催：拓殖大学北海道短期大学

６　後　援：深川市、北海道、JA きたそらち、JA 北いぶき、北海道農業協同組合中央会、ホクレン農業協同組合連合会、北海道新聞、日本農業新聞

7　内　容：

1）来賓挨拶：深川市　田中　昌幸　市長

北海道農業協同組合中央会　樽井　功　代表理事会長

2）基調講演：札幌大学地域共創学群　経済学系　西村直樹　教授

～多角的な視点で農業をとらえ直す～

3）パネルディスカッション

パネリスト：①　深川市議会　鶴岡恵司　議員

～私の農業経営と担い手確保対策について～

②　空知農業改良普及センター　片山正寿　所長

～空知管内の担い手育成の現状と課題～

③　北海道指導農業士　石田隆広　本学同窓会長

～卒業生として北短に期待すること～

司　会　　：本学農学ビジネス学科長　山黒良寛　教授

8　懇親会　：ラ・カンパーニュホテル深川　18：00～　会費：5,000 円

深川市３条６番７号　TEL 0164-23-2121

9　施設見学：ご希望の方は、13：30 から学内施設・農場をご案内します。

10　参加申し込み：

以下の QR コードから１名ずつ申し込みください。または別紙にご記入の上、ファックスを送信ください。会場での参加のほか、Zoom でも配信します。Zoom での参加を希望される方には、後日 Zoom の招待メールをお送りします。

申し込み締め切りは、５月１日（水）です。

＜お申し込み･お問い合わせ先＞

拓殖大学北海道短期大学

TEL: 0164-23-4111・FAX: 0164-23-4411